



明けましておめでとうございます。

患者様、利用者様、そして職員のみなさん、それぞれが新たな気持ちで新年を迎えられたことと思います。本年も引き続き地域の皆様の健康をサポートし、明るく健康的な町づくりの一翼を担えるよう、心を込めた医療・介護サービスを提供していく所存です。

さて、本年の三好病院は、退院後の在宅復帰に重点をおいた「地域包括ケア病床」を新たに稼働させるとともに、退院後の在宅医療の充実のための「訪問看護ステーション」開設など、より地域の皆様とのつながりを密にし、この地で期待される医療機能を大きく拡充する予定にしています。

大阪では2025年の大阪万博開催決定といった明るい話題もありますが、少子高齢化や現役世代人口の減少は年々顕著になり、更に今年は消費税増税も予定されています。まだまだ先行き不透明な時代ではありますが、地域の皆様のニーズとご期待に添うよう、本年も地に足の着いた病院運営に尽力してまいります。

末筆ながら、皆様のご多幸をお祈り申し上げますとともに、今後も変わらぬご指導とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

三好病院 院長

繁澤 晃



「患者様の権利」に項目が追加されました

三好病院が定めている「患者様の権利」(5項目)に1項追加されました。

その内容は下記のとおりです。

まだまだ至らぬ点があると思いますが、職員一同、同じ方向を向いて取り組んでまいります。

【快い対応を受ける権利】

患者さまは、病院スタッフの快い対応を受け、言動、態度により不快な思いをしない権利があります。

第9回健康教室『食べるって素晴らしい』開催

11月16日(金)第9回健康教室が開催されました。参加者は25名。今回は病院の積極的取り組みの1つである「食べる」ことをテーマに、誤嚥性肺炎のメカニズムやその予防方法をお話しました。



まず当院看護部主任の中平美春さんより、食べることの大切さや誤嚥性肺炎と風邪の症状の違いや注意点の説明がありました。大きな声で笑う、他者と楽しく話すことも口腔トレーニングになるとのことでした。

次に、リハビリ部言語聴覚士 伊藤優衣さんより、舌を動かす力、咳を出す力、飲み込む力の大切さや食べ方、姿勢の注意点、素材別の特徴などわかりやすく解説をしていただきました。誤嚥を起さないためには、食事に集中する、酒や辛い物を控える、水分、汁物は特に注意が必要とのこと。最後に体操を参加者全員で行い、摂食回復支援食《あいと》試食会も開催しました。

《あいと》は、見た目や匂いは普通の食品と変わりないのですが、口に入れると、歯を使わなくても、舌だけで崩す事ができるほどやわらかい食品です。みなさん「美味しい！」と驚かれた様子でした。

当院では、一回でも多く口から食事ができるようにあらゆる面からサポートしていきたいと考えています。

品です。みなさん「美味しい！」

と驚かれた様子でした。

当院では、一回でも多く口から食事ができるようにあらゆる

面からサポートしていきたいと考えています。



平野区地域啓発講座に三好病院が参加

11月21日(水)平野区在宅医療ケアネットワーク委員会主催の地域啓発講座「在宅医療 ご存知ですか？」に、当院のリハビリテーション部がロコモ体操の講師として参加しました。19時30分からの開始にもかかわらず、約70名の加美地域の方々が参加されました。

まず、20年以上前から在宅医療/訪問診療にご尽力されているキムクリニック院長 金七龍先生から訪問診療についてのお話があり、入院時と同等の医療が自宅でも受けられる事がわかりました。また写真を見ながら、具体的な症例(肺ガンが転移し、自宅で酸素療法をしている方、^{せきずい}脊髄損傷による四肢麻痺だが、在宅で生活している方、^{えんげ}嚥下困難による肺炎から胃ろうによる在宅生活を送られている方など)を紹介していただき、非常にわかりやすく、在宅医療の現場を理解する事ができました。

次に当院理学療法士 元山部長が「ロコモ体操のぼそう健康寿命」と題して、参加者とロコモチェックを行い、座りながらできる足の運動とその効果を説明しました。



最後に平野区役所 保健福祉課 廣川由実さんが「介護保険ってどうやって使うの?」というテーマで、介護保険の申請の流れをわかりやすく説明されま



した。待ち時間には、当院セラピストが血圧測定を担当し、みなさん笑顔で帰られました。

リハビリテーション部では、今後も出張講座をさせていただきます。ご希望の方は、当院リハビリ部元山までお気軽にご相談ください。

通所リハビリにてドライバー研修開催

11月通所リハビリテーションのドライバーを対象にした研修を実施しました。

チェックリストをもとに同乗者が安全確認や介助方法など、ドライバーの技術を確認し、課



題を共有することで、ドライバーの技術だけではなく、士気を上げることを目的としています。

毎年1回実施することで、利用者様が安心して通所リハに通っていただけるよう努めてまいります。



おめでとうございます！

11月より三好病院のブログがスタートしました。リハビリテーション部のトピックスを中心に、日々の活動をご紹介します。ぜひ チェックしてくださいね。

三好病院ホームページからも見られます。

<https://www.miyoshi-byouin.com/blog/>

ほのぼの
日和

通所リハビリテーション 冬の歳時記をご紹介します

ポン球スプーン運びやパン
食い競争でフロアは笑いに
包まれました。



◆ 敬老会 ◆



9月17日(月)敬老の日
に合わせて敬老会が催
され、記念撮影をしたり、
長寿のお祝いとして1

年の写真を集めた額をプレゼントしました。

◆ 秋の大運動会 ◆



10月16日(火)～18日(木)
秋の大運動会が開かれました。
元気な選手宣誓に続き、スイカ
流し競争、物送り競争、動く傘



玉入れなど、赤白チーム
に分かれての真剣勝負が
繰り広げられました。
最後は、職員によるピン

◆ 中学生職場体験とたこやき大会 ◆

11月29日(木)・30日(金)平野中学校2年
生の生徒さん2名が職業体験に来られ、介護の仕
事を体験。レクリエーションの時間にはスタッフ
と一緒にたこ焼きを焼いたり、自前のクイズ大会
をして利用者様に喜
んでいただき、有意
義な時間を過ごしま
した。



はぐくみギャラリー ～院内展示 PART 1～

三好病院の患者様、利用者様のステキな作品をご紹介します



谷守さん(左)と三好顧問。
小中学校同級生のお二人。



12月10日～28日
喜連在住の画家
谷守さんの絵画展
を院内1階で開催し
ました。期間中は10
点の美しい絵画を観
に、院内外から沢山
のお客様が訪れまし
た。60代から本格的
に創作を始め、まだ
まだ元気に描かれて
います。



谷守 絵画展
二好の愛染祭

